


# 効果的な広報活動の試み ー広報ツールの改善を通してー

**効果的な広報活動の試み**  
ー広報ツールの改善を通してー

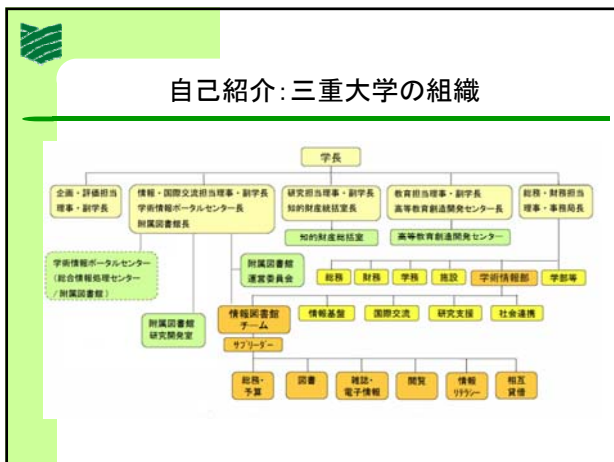
2008年9月5日  
平成20年度公立大学協会図書館協議会研修会

三重大学附属図書館  
情報リテラシー担当  
柴田 佳寿江  
<http://www.lib.mie-u.ac.jp/>



## 本日の内容

- 📌 図書館の広報
- 📌 三重大学附属図書館の取り組み
  - ◆ 広報誌「学塔」のリニューアル大作戦
  - ◆ 利用案内リニューアル大作戦
  - ◆ 図書館紹介ビデオ
- 📌 まとめ
  - ◆ 今後の計画



## 自己紹介：情報リテラシー担当の業務内容

- 📌 情報リテラシー関連事業(情報リテラシー講習会、広報、イベント企画、エンドユーザサービス)を中心に
  - ◆ 講習会・イベントの企画・実施・結果報告
  - ◆ 参考調査・窓口業務
  - ◆ 広報業務
    - ホームページ・広報誌等
  - ◆ 参考図書・データベース・電子ジャーナル管理
  - ◆ パソコン・プリンタ管理

## なぜ図書館は広報をするのか

- 📌 大学図書館をめぐる環境の変化に対応
  - ◆ 資料やサービスの電子化
  - ◆ 利用形態の変化
  - ◆ インターネットの普及
  - ◆ 情報リテラシー教育の必要性が増す

↓

図書館不要論まで出てくる

↓

変化に対応し、図書館の存在を周りにアピールするために広報は必要

## 図書館における広報手段

- 📌 オリエンテーション
- 📌 投書箱
- 📌 本の架
- 📌 利用案内
- 📌 PR紙
- 📌 ポスター
- 📌 ビデオ
- 📌 サイン計画

### 本日報告する三重大図書館の広報事例

- 📌 広報誌「学塔」のリニューアル大作戦
- 📌 利用案内
- 📌 図書館紹介ビデオ


### 広報誌「学塔」のリニューアル大作戦



The image shows two covers of the library magazine 'Gakuto'. On the left is the old cover, which is mostly text-based with a small photo. On the right is the new cover, which is more colorful and features a large image of a person sitting at a desk. A yellow arrow points from the old cover to the new one, indicating a transition or renewal.

### 三重大大学の広報戦略＝ブランド化始動

- 📌 大学広報誌「三重大X(えっくす)」の創刊(2005.3-)
  - ◆ 国立大学法人化1年経過
  - ◆ 学外者向けの内容



📌 ターゲットは  
 未来の顧客/学外者

### 三重大図書館の広報戦略＝ブランド化始動

- 📌 図書館広報誌「学塔」リニューアル作戦
  - 1973年の創刊以来115号(2004年10月)まで年3-4回発行
  - 内容:
    - ※ 教員からの寄稿記事 3~4件
    - ※ "Digital Live"と称した新サービス紹介コーナー
    - ※ 著書寄贈一覧、図書館主要日誌
  - 「誰に」「何を」伝えたいのか根本的見直しが求められた
  - 2005年10月のリニューアル1号発行を目標に
  - 7月の図書館運営委員会で企画をプレゼン

運営委員会における企画プレゼン-1

### 「学塔」リニューアルのコンセプト

- 📌 コンセプト
  - ◆ Participational(参加型の) : ユーザの声・記事を盛り込みます。
  - ◆ Interactive(双方向性がある) : ユーザの声に直接応えます。
  - ◆ Attractive(魅力的な) : 楽しく魅力ある誌面を目指します。

運営委員会における企画プレゼン-2



### ターゲットは、学内ユーザに特化

- 📌 ターゲット
  - ◆ 主として学生向け
  - ◆ 学外向けの情報:「三重大X」誌で広報
- 年2回発行、秋号:10月、春号(新生特集):4月
- デザイン:プロに発注、枚数:8頁、カラー:2色
- 発行部数:各回2,500部程度、Webでも公開する

運営委員会における企画プレゼン-3

## 「学塔」のロゴとキャラクター

- 📌 タイトルロゴ: タイトルは踏襲。デザイナー新
- 📌 表紙: 新名物: 2005年8月に寄贈されたフクロウ
  - ◆ 事務局経由で図書館玄関ホールに寄贈
  - ◆ フクロウ: 知恵の象徴: 図書館のシンボルにふさわしい
  - ◆ 著作権者、知財部に確認のうえ、キャラクター化

運営委員会における企画プレゼン-4

## 特集記事

- 📌 **特集:「行きたくなる図書館」** 場所へのこだわり
- ◆ 各種講習会、図書館ツアーのアンケートに寄せられた意見に、Q&Aで回答。
- ◆ 「選書」や「展示」とタイアップ
- ◆ 図書館のミッションを掲載

➡ 「近寄りたくない」などのマイナスイメージを払拭し、イメージアップ!

運営委員会における企画プレゼン-5

## 話題の本、旬の本

- 📌 Q: 個人的な意見なのですが、三重大図書館にはハリーポッターなどの話題の小説が少なくて淋しいです。やっぱり大学の図書館では参考書しか置けないのですか?
- 📌 A: 三重大学の教育目標「感じる力」「考える力」「生きる力」を増うために必要な、今話題の旬の本も購入していく予定です。
  - ◆ 学生図書の予算の枠内で継続的に購入
  - ◆ 「文学賞受賞」「映画原作」「書評掲載」など一定の条件を設ける

運営委員会における企画プレゼン-6

## プレ入門書の導入

- 📌 Q: いきなり難しい本が多い。
- 📌 Q: マンガ置いてください。まじめな本ばかりで眠い。
- 📌 A: 図書館の蔵書からいろいろな分野の入門書的なマンガ本を展示したり、各分野の超入門書を購入しています。

- ◆ 学生図書の予算の枠内で継続的に購入 図書へのこだわり
- ◆ 新規購入プレ入門書の展示を時期を置いて再度実施

運営委員会における企画プレゼン-7

## シリーズもの: 教員・学生から

- 📌 「自著を語る」
  - ◆ 先生方から寄贈していただいた図書(展示本)からピックアップ
  - ◆ インタビュー形式で、先生の写真および本の紹介を掲載。
- 📌 「これだけは読んでおきたい Reading List」: 各学部必読書の紹介
  - ◆ 各学部ごとに1-2点ずつ、シラバス掲載図書の紹介をしていただく
  - ◆ 秋号は、応用的な図書、春号は、入門的な図書
- 📌 学生の声の紹介
  - ◆ 第1号はインターンシップ(教育学部学生)の体験記を掲載

運営委員会における企画プレゼン-8

## シリーズもの: 図書館から

- 📌 新OPAC、新webサービスの紹介
  - ◆ 新機能、新サービス登録の方法など
- 📌 新データベースの紹介
  - ◆ CiNii(国立情報学研究所のサービス。JENACSIS-IR)
  - ◆ SciFinder Scholar(化学系データベース)
- 📌 その他
  - ◆ 編集後記「学塔の由来」「フクロウの由来」など...

### リニューアル作戦のPDCA

- 成功ポイント
  - ◆ 特に表紙のフクロウが評判に。
  - ◆ 各学部の学生スペースに置いてもらった学塔が減っている。確実に読まれている手ごたえがある。
  - ◆ 講習会アンケートの意見に直接応えたため、興味を持ってもらえた。
  - ◆ 次年度の新生にも配布した。
  - ◆ 大学執行部・広報担当、図書館関係者からの評価も上々だった。
- 反省点と次回発行に向けた改善点
  - ◆ 予算をケチったため2色刷りのページがあり、魅力に欠けた。  
 → 予算的に数万円の差。  
 → リニューアル第2号は全頁4色刷り。

### リニューアル第2号～6号は 新生Welcomeキャンペーン号


- 地域を視点に考える特集
  - ◆ 新入生の出身県
  - ◆ 留学生の出身国
  - ◆ 三重県
- その他の特集
  - ◆ 図書館サブリ。
  - ◆ 異議あり!? 大学生のホンネ

### リニューアル第2号から6号

- より学生参加型の紙面づくり
  - ◆ From Studentsのページを拡張
    - 学生の記事を掲載
      - ※ おススメの場所
      - ※ おススメの資料
    - 時間外開館担当職員の学生、インターンシップ、図書館実習...
  - ◆ 表紙
    - 4号以降は、学生の写真を掲載


### 「学塔」リニューアルを成功させるために-1

- ミニ展示とのタイアップ
  - ◆ 特集ページやReading List掲載図書の展示
    - 貸出期間: 通常の2週間から1週間に短縮する試み
    - 展示図書の平均貸出回数: 約2.2回  
 (同時期の一般学生図書の平均貸出回数が0.08回)




### 「学塔」リニューアルを成功させるために-2

- フクロウ愛称募集と図書館ツアーのタイアップ
  - ◆ 人文学部を中心に、約400名が授業の1コマで参加
    - 募集期間: 2006年3月末～5月末の約2ヶ月間
    - 「記念品と図書カードがもらえちゃう!？」売り文句
    - 応募数: 293件



ぼくらの愛称はフクロウに決定しました!



### 「学塔」リニューアルを成功させるために-3

- 学塔121号より、三重大学広報チームの職員にアドバイスをもらう
  - ◆ 専門家の意見を取り入れる
    - キャラクターに語らせる言葉と、本文に書く文章は使い分ける
    - 背景を塗りつぶしにするのではなく、格子状にして白色を見せると、明るく安心感あるページに
    - 「自著を語る」のような各号共通の記事がある場合は、1つレイアウトを決めてしまうと編集が容易になる
    - 新聞記者が使っている用語辞典などを使って言葉の揺れをなくす


## リニューアル第7号

---

📌 学塔リニューアル第7号

- ◆ 2008年10月1日発行予定
- ◆ 特集: 三重大図書館なんでもランキング
  - 附属図書館にまつわるいろいろなランキングを紹介
- ◆ From Students
  - インターンシップ、図書館実習で、図書館の仕事を体験した学生に記事を書いてもらう

そのほかにも記事を企画編集集中です。HPでも掲載しますので、ご覧いただければ嬉しいです。



## 利用案内 リニューアル大作戦







## 利用案内リニューアル

---

📌 利用案内

- ◆ もともと、年度ごとに新しいものを作っていた

地味！



館内MAPがわかりにくい

図書を探しながら携帯するには大き過ぎる

- ◆ 2006年度版より、新しい利用案内を作ることに決定

## 盛り込みたい情報①

---

- 📌 サービス内容
  - ◆ Webサービス
  - ◆ カウンターでのサービス
- 📌 地図(本の配置図)
- 📌 分類表
  - ◆ NDC

## 盛り込みたい情報②

---

- 📌 本の借り方・返し方
  - ◆ 貸出方法・期間・冊数
  - ◆ 延滞の場合のペナルティ
  - ◆ 予約
- 📌 開館日時・利用時間
  - ◆ いつ図書館を使うことができるのか
  - ◆ 返却はBookPostでいつでもできる など
- 📌 図書館利用時のマナー
  - ◆ 飲食禁止(リフレッシュコーナー除く)
  - ◆ 携帯電話はマナーモードに

## 利用案内リニューアルのポイント

---

- 📌 サイズ変更
  - ◆ A3の2つ折りからB4の3つ折りへ
  - ◆ コンパクトにすることで、携帯しやすくする
- 📌 カラー印刷
  - ◆ 業者さんに発注
- 📌 レイアウトは各年統一

## 図書館紹介ビデオ



## 図書館紹介ビデオ

- ▶ ビデオ～図書館の使い方～
  - ◆ 人文学部の教員と、学生が制作
  - ◆ 図書館職員は、セリフの内容の確認と出演
  
- ◆ 内容
  - 入館ゲートの通り方
  - 図書の探し方
  - 図書の貸出・返却方法
  - 館内案内

## 図書館紹介ビデオ活用方法

- ▶ 三重大学学術機関リポジトリ研究教育成果コレクション MIUSEに登録
  - ◆ URL:<http://hdl.handle.net/10076/2350>
- ▶ 学塔121号でも紹介
  - ◆ 新生入生に対して、図書館の使い方を知ってもらうことが目的
- ▶ オープンライブラリーで上映
- ▶ 来年度より、新生入生を迎える時期に館内で上映を予定

## まとめにかえて



## 今後の計画

- ▶ 図書館HPのリニューアル
  - ◆ 2年前に、トップページをリニューアル
  - ◆ 利用案内や対象別ポータルなど、細かいページをリニューアルしたい
  - ◆ 1つのデータベースやサービスへのリンクが複数ある点を、改善したい
    - 更新作業の負担が大きい
  - ◆ トップページの情報過多を改善したい
  - ◆ 全体的なレイアウト統一したい
  - ◆ CMS化も目指したい

## 参考資料

- ▶ 杉田いづみ、大学図書館を取り巻く環境変化と図書館の広報戦略ー図書館サービスのブランド化を目指してー、館灯、2006,45,1-7
- ▶ 三重大学附属図書館報「学塔」Web. URL<http://www.lib.mie-u.ac.jp/archive/gakuto/gakuto.html> (参照2008/8/1)